

<b>交渉情報</b>	<b>NO.96</b>	日本郵便(株)信越支社 経営管理本部
JP労組信越地方本部	2021年3月24日	添付資料:4枚

## 「三箇郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」 に対する地方交渉の整理について

【関連】信越交渉情報 NO.81 (2021.2.24)・信越地本第68号 (2021.3.4)

JP労組信越地方本部は、3月4日(木)に「三箇郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」の提示に対する意見表明を日本郵便(株)信越支社に提出し、以降地方交渉を重ねてきました。

本日3月24日(水)、別紙をもって地方整理をはかりましたので周知します。

最終整理にあたり、信越支社宮澤経営管理副本部長から、「三箇郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画について、2月24日(水)に提示し、JP労組信越地方本部から3月4日(木)に意見表明をいただき、本日までの間、窓口で精力的に交渉を行い、本日、大綱整理の運びとなった。感謝申し上げます。

三箇郵便局の再配置については、郵便局が出来て40年経っており、現在、頻発している自然災害、特に地震が発生した際、社員の安全が確保できないことや、お客さまの利用が少ないといった集客に対する課題を克服するため、地域全体の郵便局利便性の向上や収益増加を目的に、再配置場所を検討し、JR六日町駅西口への再配置を決定した。

今後、支社から業務引継に関する指示文書を発出し、自治体やお客さま対応を行っていく予定としており、また業務の引継ぎについては、来月の新年度以降、本格的に進めていく。

具体的なスケジュールを立て、1つ1つ確実に準備を進めていくためには、まずは社員への理解・浸透が重要。そのため、きちんとした社員周知をはかるよう、支社からも指導、支援していく。

いずれにしても円滑な実施のためには、組合員の皆さまの協力が必要不可欠。労使一体となって一致協力し、取り組んでいきたい。引き続きの協力をお願いする。」との決意が示されました。

地方本部を代表して花見副執行委員長から、「いわゆる置局政策は、郵便ネットワークを維持する観点において重要な政策の一つであると認識しており、今回の再配置についてもその一環として、地域全体の利便性の向上と損益改善をはかるものであると受け止めている。

施策の実施にあたっては要求回答のとおり、お客さま周知はもとより、関係社員への対応についても丁寧に実施するとともに、その経過について随時情報共有を願いたい。

なお、施策実施効果が想定どおり発揮されたかを検証することは必要不可欠であるため、併せて取り運んでいただきたい。」との考え方を示しました。

次頁以降に要求内容（下線部）と支社回答のポイントを記します。全体の要求・回答については、別紙1を参照願います。

今後は以下のスケジュールで支部段階に移行しますが、地方本部においても、要員協議の扱いについて支社対応を行っていくこととします。

## 記

### 1. 労使対応

支部労使委員会窓口（魚沼支部）

2021年 4月 8日（木）以降、4月21日（水）までの間で実施。

### 2. 社員周知

2021年 4月 8日（木）～ 4月30日（金）

### 3. その他

労使対応については、社員周知と同時並行で実施することを「可」としました。

以 上

## 「三箇郵便局の再配置に関する具体的要員措置計画」の 意見表明に対する回答（ポイント）

### 【総論】

- 1、三箇郵便局を廃止し、六日町駅西口郵便局（仮称）を設置するに至った根拠を示すこと。また、その効果を明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

三箇郵便局は、局舎の老朽化が進んでおり、耐震性等の課題に加えて、周辺の世帯数は少なく、高齢化により来局者数が減少しているため、営業継続は困難な状況である。他方、六日町地域は、国道整備等により開発が進んでおり、JR六日町駅西口を中心に発展が見込まれる。今般、主要道路沿いに物件が確保できることとなったことから、三箇郵便局を廃止し、六日町駅西口郵便局（仮称）を設置することで、地域全体の郵便局の利便性の向上および収益改善をはかる、としています。

### 【業務】

- 2、5月31日（月）最終営業日後の三箇郵便局における業務について明らかにすること。また、近隣住民への周知について具体的方策を示すよう、求めたことに対し支社は、

三箇郵便局閉局後の事務については、外丸郵便局へ引き継ぎを予定している。なお、外丸郵便局への引継事項等については、確定次第、速やかに説明を行うこととしたい。

三箇郵便局の廃止に伴い、近隣に簡易郵便局を設置し、6月1日（火）から営業を開始する。近隣住民への周知については、支社においてお知らせ文を作成の上、三箇郵便局に掲示するとともに、区長から要望があった場合は、回覧板等による周知を予定している、としています。

- 3、六日町駅西口郵便局（仮称）開局に伴う移行準備計画について、早期に示すよう、求めたことに対し支社は、

（別紙2・参照）

### 【要員】

- 4、六日町駅西口郵便局（仮称）における正社員の配置計画について明らかにするとともに、開局後における業務運行等を十分注視し、必要な要員措置をはかるよう、求めたことに対し支社は、

六日町駅西口郵便局（仮称）における正社員の配置計画については、廃止する六日町田中町簡易郵便局のお客さまおよび、六日町郵便局の一部のお客さまが利用することを見込んでおり、来客者数等も勘案して正社員を3名配置することとした。

なお、要員配置等については地本からの指摘を踏まえ、開局後の業務運行等を十分注視し、労働力が不足することがないよう部会内調整により対応していく、としています。

5、六日町郵便局が1名減員となる根拠を明らかにすること。また、減員後の業務への影響について明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

六日町郵便局と六日町駅西口郵便局（仮称）は1.3kmの距離であり、六日町郵便局における来客者数および業務量は一定減少することを想定しているため、計画人員を1名減員とした。なお、現在の六日町郵便局における要員は、計画人員より1名少ない9名の配置となっており、1名減員後の要員配置数と変更がないことから、業務への影響は少ないと考えている、としています。

6、六日町駅西口郵便局（仮称）設置に伴い、近隣局に与える影響等について、支社の分析を明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

六日町駅西口郵便局（仮称）の開局後における一定期間の業務量を把握した上で、六日町郵便局を含む、部会内の郵便局における業務量の変化に注視し、部会内各局の計画要員が適正なものとなるよう、必要に応じ見直しをはかることとしたい、としています。

7、本施策の要員措置計画について、対象社員に丁寧に説明し、理解・浸透をはかるよう、求めたことに対し支社は、

本施策の実施にあたり、社員の協力が必要であることは当然であり、対象社員に対しては、要員措置計画や移行スケジュール等について丁寧に説明していく、としています。

#### 【その他】

8、6月1日以降の三箇郵便局の社員の所属について、本人の希望を充足すること。また、人事評価については、年度途中での郵便局の廃止となることから、社員に不利益のない評価方法とするとともに、丁寧な説明を行うよう、求めたことに対し支社は、

三箇郵便局社員の6月1日以降の所属については、本人の希望を聴取した上で、新局における業務運行の確保も踏まえ対応していく。

また、人事評価については、5月までの評価を配属先の局長へ引き継ぐこととしており、本人に対しては、不利益とならないようフィードバック時に丁寧な説明を行うよう指導していく、としています。

9、開局セレモニーは、新型コロナウイルス感染拡大状況を十分考慮した上で対応するよう、求めたことに対し支社は、

開局セレモニーの実施にあたっては、新型コロナウイルス感染状況を十分注視した上で、開催の可否を判断する。なお、開催する場合については、開局準備者に対し、感染拡大防止策を講じた上で開催するよう指導を徹底していく、としています。

10、三箇郵便局の廃止ならびに六日町駅西口郵便局の設置に伴う、郵便差出箱の配置計画等について示すこと。また、移動等が生じる場合のお客さま対応について明らかにするよう、求めたことに対し支社は、

郵便差出箱については、六日町駅西口郵便局（仮称）および三箇郵便局の廃止に伴い設置される簡易郵便局に配置する予定。

現在の三箇郵便局および六日町田中町簡易郵便局に配置している郵便差出箱は、あらかじめ地域のお客さまの了承を得た上で、撤去する予定。したがって、郵便差出箱の総体数に変更はない、としています。